

令和5年度第4回 旭川市上下水道事業審議会会議録

| | |
|---------------|--|
| 日時 | 令和5年9月6日（水）午後6時～午後7時38分 |
| 場所 | 旭川市上常盤町1丁目 旭川市水道局庁舎4階 第2会議室 |
| 出席者 | <p>○旭川市上下水道事業審議会委員（定数13人） ※五十音順 出席 12人（藍原委員，岩館委員，柏葉委員，後藤委員，杉村委員，田畑委員，堂垣内委員，富田委員，中村委員，成田委員，山田委員，吉田委員） 欠席 1人（橋本委員）</p> <p>○水道局 15人 沖本部長，高橋次長，松田次長，伊藤課長，稲場課長，田中課長，山田課長，原課長，黒川所長 （経営企画課）平野補佐，杉山主査，多田主査，渡部主任 （総務課）大口補佐，石山主査</p> |
| 会議の公開 ・非公開 | 公開 |
| 傍聴者 | 0人 |
| 会議内容 | <p>1 開会 2 議事 （1）協議事項 ア．後期財政計画の策定について （ア）事業の取組方針と目標の設定 （イ）収支計画 （ウ）計画の事後検証 （2）報告事項 ア．水道料金・下水道使用料の減免制度見直し案に対する意見等の募集について （3）その他 3 閉会</p> |
| 会議資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・資料1 後期財政計画の骨格（計画の構成） ・資料2 旭川市水道・下水道ビジョンの進捗状況 ・資料3 事業の取組方針・目標の設定 ・資料4 収支計画における推計の考え方 ・資料5 後期財政計画期間における主な建設改良費 ・資料6 収支計画（仮試算） ・資料7 計画の事後検証 ・資料8 「水道料金・下水道使用料の減免制度見直し案」に対する意見等の募集について |

| 議事内容等 | 発言者 | 発言の要旨等 |
|---|-----|--|
| 1 開会 | 事務局 | 定刻となりましたので、ただいまから、令和5年度第4回上下水道事業審議会を開会いたします。 |
| (出欠報告) | 事務局 | 現在、委員13名中12名が出席となっておりますので、審議会規程第5条第2項に基づき、本会議は成立することを報告します。 |
| 2 議事 (1) 協議事項 ア. 後期財政計画の策定について (ア) 事業の取組方針と目標の設定 | 会長 | これより議事に入ります。 (1) 協議事項 ア. 後期財政計画の策定について (ア) 事業の取組方針と目標の設定について 事務局より説明願います。 |
| | 事務局 | (資料1, 2, 3に基づき説明) |
| | 会長 | ただいま事務局より説明がありましたが、御意見・御質問ございませんか。 |
| | 委員 | 資料2の11ページにある維持管理費における委託料と職員給与費の推移のグラフに関連してお聞きします。 水道事業のグラフをみると職員給与費が大幅に減っていて、平成23年度以降はほぼ横ばい状態になっています。 下水道事業のグラフをみると、職員給与費は減ってきて横ばい状態ですが、委託料は増えていて、全体としてはかなり増えているようにみえますが、この辺の理由とか、方針はどのようになっているのか御説明いただければと思います。 |
| | 事務局 | 水道局では、外部委託に注力することで、職員の削減を図ってきました。近年、外部委託の人件費がだんだん上がってきて、それが委託料に跳ね返ってきています。国からは、なるべく委託をするように言われているので、できるところはしていきたいと思っています。 |

| 議事内容等 | 発言者 | 発言の要旨等 |
|-------|-----|---|
| | 委員 | <p>水道事業と下水道事業での動きが違うように見えるのですが、違いは何なのでしょう。</p> <p>下水道事業は合計して大幅に増えているようにみえます。外部委託は本当に効率的なのでしょう。</p> |
| | 事務局 | <p>水道事業と下水道事業で委託料の違いが出てきているのではないかと考えています。</p> <p>下水道事業は包括的委託が主流となっています。委託料に含まれる人件費が増えているだけではなく、以前施設見学をいただいた際に御覧になったかと思いますが、施設では巨大な機械を動かすために大量の電気を使ったりするのですが、その経費や使用している薬品なども委託料の中に含めてきた経過があります。そのため、水道事業と下水道事業を完全に比較するのは難しいところでもあります。</p> |
| | 委員 | <p>水道局庁舎は築50年とのことでしたが、耐震化はどのような状況でしょうか。</p> |
| | 事務局 | <p>耐震性はありません。</p> <p>周囲にスペースがないため、耐震化に係る大規模改修は難しい状況です。</p> |
| | 委員 | <p>それに取り組むためには、全面的に建替しかないという考え方でしょうか。</p> |
| | 事務局 | <p>そういったことも含めて検討していかなければいけない状況でございます。</p> |
| | 委員 | <p>今までだと人口減少によって水道料金が上がってきたところですが、資料3の3ページにあるDX技術の活用や官民連携の取組によって収益の面でもプラスになって、これまでになかったいい材料が見えてきているのではないかと思います。もう少し詳しく説明していただきたいです。今のままですと、先々人口が減少し、管の老朽化などが起きると料金を上げざるを得ないという状況になるかと思います。</p> <p>ここに書いてあることは収支や経営の面で、プラスになるかと思うのですが、どれくらいプラスになるのか説明していただきたいです。</p> |

| 議事内容等 | 発言者 | 発言の要旨等 |
|----------|-----|--|
| | 事務局 | <p>DX 技術の活用につきましては、管の劣化状況調査に AI（人工知能）を活用できないかということで、試行することを財政計画の中で考えています。コストなどがどれくらい削減できるかということについては、今後、検証する必要があるため、現時点では説明できない状況です。</p> <p>スマートメーターについても、検査員の人件費削減につながっていくことを想定はしていますが、実際にどのくらい削減できたかなどをお伝えできる段階ではない状況です。</p> |
| | 委員 | <p>官民連携についてもコスト面での改善につながるのでしょうか。</p> |
| | 事務局 | <p>施設の大規模改修ということであれば、PPP や PFI の導入を検討しなさいということで国からも言われております。</p> <p>導入する際には、常にコスト比較を実施しています。こちらで設計して、建設して、運転管理したほうがいいのか。もしくは民間の活力を使って、PFI を導入して実施したほうがいいのか。それは必ずコスト比較をしますので、その時点で最良の手法をとるといふかたちになります。</p> |
| | 委員 | <p>現状よりも高くなるというより、低くなる可能性が生まれるということですね。</p> |
| | 事務局 | <p>そうです。</p> <p>それが民間活用になるかどうかは比較して検討していくことになります。</p> |
| | 会長 | <p>ほかに御意見・御質問ございませんか。</p> |
| | 委員 | <p>(なし)</p> |
| | 会長 | <p>協議事項（ア）事業の取組方針と目標の設定については、終了いたします。</p> |
| (イ) 収支計画 | 会長 | <p>(イ) 収支計画について事務局より説明願います。</p> |
| | 事務局 | <p>(資料 4, 5, 6 に基づき説明)</p> |
| | 会長 | <p>ただいま事務局より説明がありましたが、御意見・御質問ございませんか。</p> |

| 議事内容等 | 発言者 | 発言の要旨等 |
|-------|-----|---|
| | 委員 | <p>電気料金の高騰が掲げられているかと思いますが、財政計画の予想数値はどの時点の数値を利用されているのでしょうか。</p> <p>今、電気料金は落ち着いているかと思うのですが。</p> <p>電気料金が高騰した段階の数値を想定して計画を立てられているのでしょうか。</p> |
| | 会長 | <p>要するに、電気料金は現状なのか、上がった段階なのかということでしょうか。</p> |
| | 委員 | <p>もしくは少し前のデータを活用されているのか。</p> |
| | 事務局 | <p>電気料金は、令和4年度に大幅に高騰しています。</p> <p>令和3年度と比較すると3割近い高騰となっています。後期財政計画としては、令和4年度の高騰した料金を基本に考え、12年間計画についても上がるという見通しで推計しております。</p> |
| | 会長 | <p>変動幅がかなり大きくて予想もつけづらいですが、上がるということで見通しを立てているということですね。</p> <p>ほかに御意見・御質問はございませんか。</p> |
| | 委員 | <p>資料4の1ページ、資本的収支の中に企業債がありますが、これについてはデータで内訳など公表しているのでしょうか。</p> <p>施設の建設に対して、企業債を充てるということになるかと思いますが、進捗状況などで内訳が見えてくるものなのでしょうか。</p> |
| | 事務局 | <p>その工事に対して、国の補助金がいくら、企業債がいくらだったかなど、個別には計算していますが、たくさんの案件があります。</p> <p>そのため、決算においては、建設改良費の総額や企業債の総額は出していますが、個別のところについては出していません。</p> |
| | 委員 | <p>事業別に分かれているものは特にないということですね。</p> |

| 議事内容等 | 発言者 | 発言の要旨等 |
|-------|-----|---|
| | 事務局 | <p>例えば、資料6の資本的収支の収入Gのところでは企業債というのがあるかと思いますが、令和6年度は39億5800万円が借入額、それに対し支出Hの建設改良費53億300万円があります。総額でいくらというのは決算書などで提示しますが、この事業、この建物にいくらということまでは公表していません。</p> <p>なお、負債超過にならないよう、企業債は、事業費の額以上に借り入れない、事業費よりも少なく借りるという一定のルールのもとで、経営しています。</p> |
| | 委員 | <p>足りない部分については、減価償却費、減債積立金などで補うということですね。</p> |
| | 会長 | <p>ほかに御意見・御質問はございませんか。</p> |
| | 委員 | <p>一般企業とは全然ちがう・・・資料をぱっとみて、最初に思ったこと、職員給与522百万円に対して、支払利息は約半分の237百万円。給与の半分が支払利息というのは一般企業ではありえないです。</p> <p>事業が大きいのでこういうことになるのでしょうか。一般企業だとありえない支払額です。</p> <p>給与の半分が支払利息というのは、普通の会社だと潰れちゃうのではないのでしょうか。事業が大きい分、借り入れも返済も大きいとは思いますが。</p> |
| | 会長 | <p>さきほどの質問に対する回答にあったように、「職員の給料は減っている」「その代わり委託料は増やしている」とのことでした。職員の給与は最大限に減らしているので、単純に比較はできないものとは思いますが。</p> <p>事務局、御説明をお願いします。</p> |

| 議事内容等 | 発言者 | 発言の要旨等 |
|-------|-----|---|
| | 事務局 | <p>職員給与費と企業債償還金の比較というのをしたことがなかったのですが、建設改良費、施設を造るお金には莫大な金額がかかります。</p> <p>もし、借金をしないで、収入で賄おうとしたら、とんでもない水道料金、下水道使用料になります。</p> <p>施設というのは30年使えたり40年使えたりするものですから、そのとき使っている方から、使用料としてもらうのはふさわしくない。一般企業とはちょっと違って、世代間の公平性から、まずは借金しましょう。借金して40年間で返して、40年間使っていきましょうというのが基本となります。</p> <p>民間はなるべく借金をしないで売上げでやっていこうという考えだと思いますが、こういった施設を大きく持っている、借りられるものは借りて、皆さんから高くない料金を長くいただいて賄っていこうというのが基本の考えということになります。</p> |
| | 委員 | <p>銀行でお金を借りた経験はありますが、元金均等返済で毎月少しずつ利息が減っていくという方式でしか借りたことがないので。以前は返済する金額が毎月同じ金額のときもあったんですね。今は元金を決めて支払利息が月々減っていくようにすると利息が減ったということでした。そういう努力をされているということですね。</p> |
| | 委員 | <p>関連してお聞きしたいです。企業債の借入れの推移を見ると令和7年度で減ってから、令和11年度あたりで増えています。償還金を見ると増えてないが、元金を相当据え置いているのでしょうか。企業債の残高が累積的に貯まっているかと思うのですが。</p> |
| | 事務局 | <p>5年間据え置くかたちで、償還を始めております。借入額が増えてから5年後に償還金が増えていくということになっております。</p> |
| | 委員 | <p>それにしても、令和17年の償還金をみるとそう増えていないので。</p> |

| 議事内容等 | 発言者 | 発言の要旨等 |
|-------|-----|--|
| | 事務局 | <p>その前に借り入れている企業債の償還金、返済が終わっていくものもありますので、その兼ね合いです。</p> <p>企業債の借入れがどんどん増えていって、水道でいいますと令和12年度でほぼ100億ということは、今後、大規模改修が見込まれているため、建設改良も収支計画に見込んでやっついていかないといけないということになります。</p> |
| | 委員 | <p>物価高になっていくと、借入れしないといけないお金も増えていくということになりますね。</p> <p>収入ですが、資料6の2ページ、人口の減り方よりも水道料金の減り方が緩やかに見えるのはどうしてでしょうか。</p> |
| | 事務局 | <p>前回の会議で、人口の推計について御説明させていただきましたが、1人当たり使っていただいている水の量を換算して料金収入を出しています。</p> |
| | 委員 | <p>高齢化も進行していく、高齢者の方が水の使用量が少ないとお話されていたかと思いますが、それも勘案されているということによろしかったでしょうか。</p> |
| | 事務局 | <p>今後、単身世帯などで、世帯数が増えていくと見込まれますことから、水道の基本料金が増えるという要素になりますので、そちらも踏まえて換算しています。</p> |
| | 会長 | <p>ほかに御質問・御意見はございませんか。</p> |
| | 委員 | <p>電気料金の高騰によって、当初の推計と計画のずれはあるかと思えます。当初から令和10年度には赤字になるという見通しで作成していたのか、もう少し余裕をもった形の料金改定だったのか。</p> |
| | 事務局 | <p>水道料金で申し上げますと、前回、中期財政計画を作成した時点では料金改定の影響は計上しておりません。そのため、その段階での比較は難しいかなと思えます。料金改定をしないと、どんどん赤字になるという推計でした。</p> <p>電気代は上がっていくという水準で見えています。ただ、今後、使う水は減っていきます。つくる水も減っていくことが想定されるので、使う電気量は減ってくる、そういう見込みもしておりますので、そこで相殺される数値もあると考えております。</p> |

| 議事内容等 | 発言者 | 発言の要旨等 |
|------------|-----|---|
| | 委員 | 当初、料金改定をしたときに見込まれていた数字として、令和10年度に赤字になることが見込まれていたということでしょうか。 |
| | 事務局 | <p>料金改定したときには令和4年度から令和9年度までの収支見通しを立てて、その分で足りない分を値上げするという考え方でした。</p> <p>その推計からいうと、もう少し利益が出る見通しでありましたが、電気代や物価高の影響によって、収支は見込みよりも落ちているということになっています。</p> |
| | 会長 | ほかに御意見・御質問ございませんか。 |
| | 委員 | (なし) |
| | 会長 | 協議事項(イ)収支計画については、終了いたします。 |
| (ウ)計画の事後検証 | 会長 | (ウ)計画の事後検証について事務局より説明願います。 |
| | 事務局 | (資料7に基づき説明) |
| | 会長 | ただいま事務局より説明がありましたが、御意見・御質問はございませんか。 |
| | 各委員 | (なし) |
| | 会長 | 協議事項(ウ)計画の事後検証については、終了いたします。 |
| | 会長 | 次回の進め方について、事務局から何か伝えておくことはありますか。 |
| | 事務局 | <p>前回と今回の2回にわたりまして、後期財政計画の骨格の各項目について、御審議をいただきました。</p> <p>今回は、これまでに御審議いただいた内容を、1冊の計画書にまとめまして、後期財政計画(素案)として提示したいと考えております。</p> <p>また、後日、その素案に対し、広く意見を求めていくため、意見提出手続を行うこととなりますので、手続きの概要等もお話していきたいと考えておりますので、引き続き、よろしく願いいたします。</p> |

| 議事内容等 | 発言者 | 発言の要旨等 |
|--|-----|---|
| (2) 報告事項 ア. 水道料金・下水道使用料の減免制度見直しに対する意見等の募集について | 会長 | (2) 報告事項 ア. 水道料金・下水道使用料の減免制度見直しに対する意見等の募集について 事務局より説明願います。 |
| | 事務局 | (資料8に基づき報告) |
| | 会長 | ただいま事務局より報告がありましたが、御意見・御質問はございませんか。 |
| | 各委員 | (なし) |
| | 会長 | 報告事項 ア. 水道料金・下水道使用料の減免制度見直しに対する意見等の募集については、終了いたします。 |
| (2) その他 | 会長 | その他の部分で委員の皆様から何かありますか。 |
| | 各委員 | (なし) |
| | 会長 | その他の部分で事務局から何かありますか。 |
| | 事務局 | 次回、第5回審議会につきましては、10月上旬で調整中です。 正式な御案内は、後ほど送付させていただきますが、御出席いただきますようお願いいたします。 |
| 3 閉会 | 会長 | それでは本日の会議はこれで終了といたします。 |